

令和 7 年度
シラバス

青翔開智中学校

第 3 学年

もくじ

現代文	2
古典	3
社会	4
数学演習	5
理科	6
音楽	7
美術	8
保健体育（男女合同）	9
保健体育（男女別）	10
技術	11
家庭	12
英語	13
道德	14
STEAM	15
探究Ⅲ	16

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	国語	現代文	2	必修	ホームルーム

科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト・小テストなど	ペーパーテスト・論述・レポート・探究スキルラーニングで評価する成果物など	探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど
教科書・教材	光村図書「国語3」・育伸社「iワーク中3国語(光村図書「国語3」準拠)」・「【新版】標準 新演習 中3」・大修館書店「ビジュアルカラー国語便覧」		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・「握手」	7	ペーパーテスト①
	【読むこと イ】登場人物の言動の意味を考えたり、視点を変えて読んだりすることで、登場人物の人物像について考える。		
	・「作られた「物語」を超えて」	7	ペーパーテスト②
	【読むこと ア】論説の特性を踏まえて読み、論理の展開を捉える。		
	・探究スキルラーニング「ビブリオバトル」(図書館利用)	8	探究スキルラーニングで評価する成果物等
	【話すこと・聞くこと イ】自分の考えが的確に伝わるよう立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して話の構成や展開を工夫する。		
	・読書を楽しむ／読書感想文	3	
	【書くこと ウ】根拠の適切さや表現の効果を考えて、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。		
2学期	・探究スキルラーニング「Well being」(図書館利用)	7	探究スキルラーニングで評価する成果物等
	【知識・理解(3)読書】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解すること。		
	・「故郷」	7	ペーパーテスト③
	【読むこと イ】小説を批判的に読み、時代や社会の中で生きる人間の姿について考える。		
	【知識・技能(3)言語文化 オ】人の生き方や社会との関わりを考える上での読書の意義を理解し、作品に物語を書き足す。		
	・複数の意見を読んで、考えよう ―正解が一つに決まらない課題と向き合う	7	ペーパーテスト④
	【読むこと ウ】論説を批判的に読み、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価する。		
	・探究スキルラーニング「報道文を比較して読もう」(図書館利用)	7	探究スキルラーニングで評価する成果物等
	【読むこと イ】情報を批判的に読み、信憑性を主体的に判断する。		
	・入試対策	2	
3学期	・情報を読み取って文章を書こう／小論文(図書館利用)	8	小論文
	【書くこと ア】目的や意図に応じて社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し伝えたいことを明確にする。		
	・それでも、言葉を	4	成果物
	【知識及び技能(2) ア】具体的な事例を挙げるなどして、抽象的な概念への理解を深める。		
	【読むこと エ】筆者の考え方を捉え、社会や人間について自分の考えを持つ。		
	・「アラスカとの出会い」	2	
	【知識及び技能(3) オ】読書が人との出会いや人生について支えてくれることを理解する。		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	社会	社会	4	必修	ホームルーム

科目の目標 【歴史的分野】 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解し、我が国と諸外国の歴史や文化における相互の関係性や他民族の文化、生活に関心をもたせ、国際協調の精神を養う。 地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味・関心を高め、様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断、適切に表現する能力と態度を育てる。 【公民的分野】 自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識させ、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動とのかわり及び現代の社会生活について理解を深め社会の諸問題に対し自ら考えようとする態度を養う。 国際的な相互依存関係の深まりの中で、国民主権を担う公民として自国を愛し、平和と繁栄を図ることや各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。			
評価の観点	知識・技能 【歴史的分野】 歴史的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、習得した知識を社会生活の中で活用することができる 【公民的分野】 現代社会をとらえる見方や考え方の基礎に対立と合意・効率と公正などの見方や考え方があることに気付き、社会への基礎的な知識を身につけている。	思考・判断・表現 【歴史的分野】 歴史的事象から課題を見出し、意義や特色、相互の関連性を多面的に考察し、表現することができる。 【公民的分野】 現代社会の構造・文化・違いの意義や影響について多角的に考察し、国民生活や日常生活との関連に気づき、社会の変化に対応できる思考力を持つ。	主体的に学習に取り組む態度 【歴史的分野】 歴史的事象に関する関心を高め、意欲的に追求し、社会を構成する一員として自覚と責任を考えることができる。 【公民的分野】 現代社会に対する関心を高め、日本人としての自覚と責任を考えることができる。
評価の方法	テスト・課題に関する成果物など	テスト・論述・レポート・発表・グループ活動・課題に関する成果物など	課題への取り組み・クラスルームへの投稿・学習内容の振り返りなど
教科書・教材	東京書籍「新しい社会 歴史」、東京書籍「新編 新しい社会 公民」、東京書籍版「中学必修テキスト社会3年、好学出版「ウイニングフィニッシュ 社会」		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	【歴史的分野】 ○現代の日本と世界			
	・戦後日本の発展と国際社会	4	テスト／成果物／学習の振り返り	
	・新たな時代の日本と世界	2		
	【公民的分野】			
	人権と日本国憲法	8	テスト／成果物／学習の振り返り	
	人権と共生社会	6		
	これからの人権保障	7	テスト／成果物／学習の振り返り	
	探究スキルラーニング「新しい人権を提案しよう」	4	成果物など	
	現代の民主政治	6	テスト／成果物／学習の振り返り	
	地方自治と私たち	7	テスト／成果物／学習の振り返り	
	中学社会総合演習	8		
2学期	消費生活と経済	5		
	生産と労働	5	テスト／成果物／学習の振り返り	
	探究スキルラーニング「Well-beingなシゴト・夢をプレゼンしよう」	8	成果物など	
	価格の働きと金融	8	テスト／成果物／学習の振り返り	
	政府の役割と国民の福祉	8	テスト／成果物／学習の振り返り	
	これからの経済と社会	8	テスト／成果物／学習の振り返り	
	国際社会の仕組み	8	テスト／成果物／学習の振り返り	
	中学社会総合演習	10		
3学期	さまざまな国際問題と日本	7		
	これからの地域社会と日本	6	テスト／成果物／学習の振り返り	
	高校に向けた学習	15		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	数学	数学演習	3	必修	習熟度別

科目の目標 (1) 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2) 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。			
評価の観点 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。	知識・技能 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。	思考・判断・表現 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見いだし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。	主体的に学習に取り組む態度 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしていたりしている。
評価の方法 ペーパーテスト	ペーパーテスト ペーパーテスト・探究スキルラーニング成果物	授業中の発言や取り組み・自己の振り返り・出席率	
教科書・教材 数研出版「日々の学びに数学的な見方・考え方をはたらかせるこれからの数学3」、旺文社「中学総合的研究 問題集」、数研出版「新訂版 数学Ⅰ 入門ノート」			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	
	中間テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	8	
	中間テスト(数と式)	1	ペーパーテスト①
	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	12	
	学期末テスト(方程式と関数)	1	ペーパーテスト②
	探究スキルラーニング(ガイダンス)	1	
	探究スキルラーニング	7	
	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	8	
2学期	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	10	
	中間テスト(図形)	1	ペーパーテスト③
	単元末テスト・数検・学力推移調査・高校に向けて学習	12	
	小テスト(データの活用、確率、標本調査)	1	ペーパーテスト④
	探究スキルラーニング(ガイダンス)	1	
	探究スキルラーニング	7	
	高校に向けて学習	8	
	学期末テスト(中学全範囲)	1	ペーパーテスト⑤
	高校に向けて学習	4	
3学期	高校入試に向けて学習	6	
	探究スキルラーニング(ガイダンス)	1	
	探究スキルラーニング	6	
	数学Ⅰ 式の計算	7	
	テスト(式の計算)	1	ペーパーテスト⑥

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	理科	理科	4	必修	ホームルーム

科目の目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。 ・科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	・自然の事物・現象から問題を見い出している。 ・見通しをもって観察、実験などを行えている。 ・得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	・自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりすると、科学的に探究しようとしている。
評価の方法	単元テスト成績・レポート課題など	実験レポート・探究スキルラーニング成果物・単元テスト成績 など	行動観察・自己評価/相互評価等における記載 など
教科書・教材	啓林館「未来へひろがるサイエンス3」、新学社「理科の自主学習3年」(自主学習ノート、計算・作図トレーニング含む)、浜島出版「最新 理科便覧」		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	【生命】生命の連続性		【思】【主】実験レポート1 【知】単元テスト1
	1章 生物のふえ方と成長	8	
	【実験・観察】花粉管の観察 【実験・観察】ニンニクを用いた細胞分裂の観察		【知】【思】【主】実験レポート2
	2章 遺伝の規則性と遺伝子	8	
	【実験・観察】遺伝のモデル実験 ・遺伝に関するレポート課題 【実験・観察】ブロッコリーを用いたDNA抽出		
	3章 生物の種類の多様性と進化	8	
	【地球】宇宙を観る		
	1章 地球から宇宙へ	8	【思】【主】実験レポート3 【主】自己調整における記述
	2章 太陽と恒星の動き	8	
	【実験・観察】黒点観察 【実験・観察】太陽の軌道観察		
	3章 月と金星の動きと見え方	12	【知】単元テスト2
2学期	【物質】化学変化とイオン		
	1章 水溶液とイオン	8	【思】【主】実験レポート4
	【実験・観察】電気を通す水溶液、電解質による電気泳動、うすい塩酸の電気分解、イオン化傾向		
	2章 電池とイオン	12	【思】実験レポート5 【主】自己調整における記述
	【実験・観察】ダニエル電池の制作、マンガン電池の仕組み		
	3章 酸・アルカリ	12	
	【実験・観察】酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質、pH測定		【思】【主】実験レポート6 【知】単元テスト3
	【実験・観察】酸とアルカリを混ぜたときの変化、中和に必要な酸とアルカリの水溶液の濃度と体積の関係		
	【エネルギー】運動とエネルギー		
	1章 力の合成と分解	4	【知】単元テスト4 【思】【主】実験レポート7
	2章 物体の運動【実験・観察】物体の運動と力の関係	8	
3章 仕事とエネルギー 【実験・観察】仕事とエネルギー	8		
4章 多様なエネルギーとその移り変わり	4	【知】単元テスト5 【思】【主】実験レポート8	
5章 エネルギー資源とその利用	4		
3学期	【環境】自然と人間	4	
	1章 自然界のつり合い	4	
	2章 さまざまな物質の利用と人間	4	
	3章 科学技術の発展	4	
	4章 人間と環境	4	
	5章 持続可能な社会をめざして	4	
	年間 まとめ	4	【知】単元テスト6

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	音楽	音楽	1	必修	ホームルーム

科目の目標	表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけるようにする。	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組む、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト・ワークシート/音楽ノート等の記述・実技(歌唱・アルトリコーダー演奏・リズム制作)など	実技テスト・ワークシート/音楽ノート等の記述など	ワークシート/音楽ノート等の記述・ペア/グループワーク・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・発表など
教科書・教材	教育芸術社「中学生の音楽2・3年下」、教育芸術社「中学生の器楽」、教育芸術社「鳥取県版 音楽ノート 鑑賞資料とワークシート3」、アルトリコーダー		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	心の歌「花」	4	ワークシート/音楽ノートの記述・歌唱の実技・実技テスト
	スメタナ作曲「ブルタパ」	2	ワークシート/音楽ノートの記述
	Let's Create!	3	創作の実技・ペアワーク・発表
	音楽の基礎知識	2	音楽ノートの記述
	ペーパーテスト①	1	ペーパーテスト
	ポピュラー音楽	1	ワークシートの記述
2学期	日本伝統音楽 能	3	ワークシート/音楽ノートの記述
	アルトリコーダー・ソロ	4	演奏の実技・実技テスト
	アルトリコーダー・2重奏	4	演奏の実技・ペア/グループワーク・実技テスト
	「曲のよさをプレゼンしよう」	3	ワークシート/音楽ノートの記述・発表
	ペーパーテスト②	1	ペーパーテスト
3学期	ラヴェル作曲「ボレロ」	1	ワークシート/音楽ノートの記述
	ムソルグスキー作曲「展覧会の絵」	1	ワークシート/音楽ノートの記述
	ペーパーテスト③	1	ペーパーテスト
	自由課題	4	演奏の実技・ペア/グループワーク・自己評価・発表

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	美術	美術	1	必修	ホームルーム

科目の目標	(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。 (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、表現及び鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・提出作品・ワークシート	ペーパーテスト・グループ活動・作品の合評	スケッチブックへの記述・描画・授業中の発言・教師による行動観察
教科書・教材	光村図書出版「美術 2・3」		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	クロッキー	1	作品提出・取組み観察・ワークシート
	静物デッサン	1	作品提出・取組み観察・ワークシート
	読書感想画	4	作品提出・取組み観察・ワークシート
	ペットボトルカー	4	作品提出・取組み観察・ワークシート
	マイブーム	2	作品提出・取組み観察・ワークシート
2学期	墨絵で作るBookカバー	4	作品提出・取組み観察・ワークシート
	鑑賞	1	レポート
	一瞬の動きを捉える	4	作品提出・取組み観察・ワークシート
	絵具について	2	レポート
	ネームパッチ	4	作品提出・取組み観察・ワークシート
3学期	冬休み	2	作品提出・取組み観察・ワークシート
	紙袋デザイン	5	作品提出・取組み観察・ワークシート

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	保健体育	保健体育(男女合同)	2	必修	学年

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等
教科書・教材	大修館書店「最新中学保健体育」、大修館書店「中学保健体育ノート」、あかつき教育図書株式会社「図解中学体育」		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	5	・新体力テスト結果等	
	【球技1】ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	11	・実技テスト ・授業態度	
	【球技2】ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解)	10	・実技テスト ・授業態度	
2学期		1		
	【球技3】ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	11	・実技テスト ・授業態度	
	【陸上】 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	11	・実技テスト ・授業態度	
	【球技4/体育理論】ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	7	・単元テスト③ ・実技テスト ・授業態度	
3学期		4		
	【球技5】ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	10	・実技テスト ・授業態度	

对象学年	教科名	科目名	单位数	履修形態	授業形態
中学3年	保健体育	保健体育(男女別)	1	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切に、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等
教科書・教材	大修館書店「最新中学保健体育」、大修館書店「中学保健体育ノート」、あかつき教育図書株式会社「図解中学体育」		

年間学習計画					
学期	学習内容		時数	主な評価方法	
	男子	女子		男子	女子
1学期	【球技1】ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム （パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解） 【保健】 ・感染症と病原体 ・感染症と体の抵抗力感染症の予防 ・性感染症とその予防	【球技2/体育理論】ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム （パス、トラップ、シュート、攻撃と守備の原則の理解） 【保健】 ・感染症と病原体 ・感染症と体の抵抗力感染症の予防 ・性感染症とその予防	9	・単元テスト① ・実技テスト ・授業態度	・単元テスト② ・実技テスト ・授業態度
	【球技2/体育理論】ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム （パス、トラップ、シュート、攻撃と守備の原則の理解）	【球技1】ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム （パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解）	4	・単元テスト② ・実技テスト ・授業態度	・単元テスト① ・実技テスト ・授業態度
2学期	【保健】 ・エイズとその予防 ・保健機関とその利用医療機関とその利用 ・医薬品の正しい使い方	【保健】 ・エイズとその予防 ・保健機関とその利用医療機関とその利用 ・医薬品の正しい使い方	5		
	【ダンス】 ・現代的なリズムのダンス 【保健】 ・環境の変化への体の適応 ・気象情報の適切な利用 ・し尿とゴミの処理 ・災害と環境 ・私たちの生活と環境問題	【器械運動】 ・マット、跳び箱 【保健】 ・環境の変化への体の適応 ・気象情報の適切な利用 ・し尿とゴミの処理 ・災害と環境 ・私たちの生活と環境問題	8	・発表会 ・授業態度	・実技テスト ・授業態度
			1		
3学期	【器械運動】 ・マット、跳び箱 【保健】 ・快適で効率の良い環境 ・室内の空気の汚染と換気 ・衛生的な飲料水の供給	【ダンス】 ・現代的なリズムのダンス 【保健】 ・快適で効率の良い環境 ・室内の空気の汚染と換気 ・衛生的な飲料水の供給	1		
			7	・実技テスト ・授業態度	・発表会 ・授業態度

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	技術・家庭	技術	1	必修	ホームルーム

科目の目標	生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の方法	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。
教科書・教材	実技（観察・実験・作図など）など	レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	カルテの記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
	技術・家庭（技術分野）（開隆堂）栽培実習・テーブルタップの分解と組み立て・機構モデルの製作など		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	カルテ・発表
	材料と加工・エネルギー変換技術を活用した模型飛行機の設計・製作を通して、生活を工夫し創造する資質・能力を育てよう		
	題材1「紙素材の飛行機の製作と課題解決のプロセス」		
	(1) 飛行の技術とわたしたちの生活 …問題発見や課題設定をするために比較・検討をする	2	カルテ・発表
	(2) 紙飛行機の製作…飛行の原理を調べ、課題を分析することにより思考力を高める	2	作品①の制作
	(3) 飛行コンテスト…レギュレーションの設定と機体を比較し検討工夫し修正する	2	レポート①
	題材2「スチロール・木材・樹脂などの素材の飛行機の製作と課題解決のプロセス」		カルテ・発表
	(1) 素材の特徴と加工の技術 …問題発見や課題設定をするために比較・検討をする	2	
	(2) 模型飛行機の製作①…素材に適した設計をし、課題を分析することにより思考力を高める	2	作図
	模型飛行機の製作②		作品②の制作
	(3) 飛行コンテスト…レギュレーションの設定と機体を比較し検討工夫し修正する	2	レポート②
2学期	題材3「滞空時間をのばす技術を導入した飛行機の製作と課題解決のプロセス」		
	(1) 滞空時間をのばす技術 …問題発見や課題設定をするために比較・検討をする	2	カルテ・発表
	(2) 模型飛行機の製作①…技術的・経済的制約を調べ、課題を分析し批判的思考力を高める	2	作図
	模型飛行機の製作②(素材の準備)	1	実技
	模型飛行機の製作③(部品加工)	3	実技
	模型飛行機の製作④(組み立て・修正)	3	作品③の制作
	(3) 飛行コンテスト…レギュレーションの設定と機体を比較し検討工夫し修正する	2	レポート③
	学習の振り返り	2	レポート④
3学期	情報の技術を活用したプログラムの設計・製作を通して、生活を工夫し創造する資質・能力を育てよう		
	(1) センサー・アクチュエーターの活用の仕方 …問題発見や課題設定をするために比較・検討をする	2	カルテ・発表
	(2) 課題を解決する模型の製作…技術的・経済的制約を調べ、課題を分析し批判的思考力を高める	3	作品
	(3) プログラミングコンテスト…レギュレーションの設定と機体を比較し検討工夫し修正する	2	発表

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	技術・家庭	家庭	1	必修	ホームルーム
科目の目標	実践的、体験的な活動を通して、生活をより良くしようとする主体的な態度を育てる。				
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	生活と技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけているか。	生活や社会の中から問題を見つけ課題を設定し、解決策を構想し実践しようとしているか。実践した内容を「評価する」、改善に向けて「表現する」など課題を解決する力を身につけているか。		よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組む、ふりかえって「改善する」、生活を工夫し「創造する」など実践しようとしているか。	
評価の方法	ペーパーテスト・実技	ペーパーテスト・発表・グループ活動・作品の製作		提出物・授業中の発言や取り組み	
教科書・教材	「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂出版				

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○家庭科ガイダンス	1	
	○家族と家庭		
	家庭のはたらき	2	
	男女共同参画社会をめざして	2	提出物
	わたしたちの家庭生活と地域	2	
			授業に取り組む態度
	○子どもの成長		
	わたしの成長をたどる	1	
	幼児の体の発達	2	
	幼児の心の発達	2	
	幼児の心身の発達と家族の役割	1	ペーパーテスト①
2学期			
	幼児の衣生活	2	
	幼児の食生活	2	提出物
	子どもの成長と地域	2	授業に取り組む態度
	幼児の遊びと発達	2	
	幼児と遊ぶおもちゃづくり	7	
			ペーパーテスト②
3学期	○幼児とふれあい		
	幼児がよるこぶおやつをつくろう	2	提出物
	○生活の課題と実践	5	授業に取り組む態度
	生活課題を見つける		
	課題を解決するための探究方法を考える		レポート・テスト
	実践・評価・結果をまとめる		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	外国語	英語	5	必修	ホームルーム

科目の目標	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、英語を聞くこと・読むこと・話すこと（やり取りと発表）・書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力や多面的思考力を育成することを目指す。本学年在籍中に英検準2級取得を目指す。 また、英語の学習を通じて世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って世界の平和と人類の発展に寄与する資質を身に付ける。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	英語の特徴や決まりに関する事項を理解している。 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりしている内容を捉える技能を身に付けている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について聞いたり読んだりして必要な情報や概要、要点を捉えている。また、事実や自分の気持ちなどを、簡単な表現で相手に伝え合ったり、話したり、書いたりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手や書き手などに配慮しながら、主体的に英語で話されていることを聞こうとしたり、書かれたことを読もうとしたり、伝え合おうとしたり、話そうとしたり、書こうとしている。
評価の方法	単元テスト	単元テスト(リスニング・リーディング・スピーキング含む) 探究スキルラーニング	探究スキルラーニング 自己評価 リフレクション
教科書・教材	三省堂「NEW CROWN English Series 3」、三省堂「チャングで英単語 Basic 第2版」、ケンブリッジ大学出版「Game Changer: 2」、学研「中学英語をもう一度ひとつひとつわかりやすく。」、ELSA, Corp.「ELSA for Schools」、旺文社「中学総合的研究問題集 英語 新装改訂版」		

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	オリエンテーション	1		
	Game Changer: Unit 1 Live It Up!・比較級 (Chapter 15 比較)	11	単元テスト①	
	探究スキルラーニング「著名人のスピーチから学ぼう」	8	成果物	
	Game Changer: Unit 2 Amazing Places・最上級 (Chapter 15 比較)	11	単元テスト②	
	Game Changer: Unit 3 The Art of Emotions・動名詞 (Chapter 12 不定詞 (基礎) 動名詞)	11	単元テスト③	
	文法演習 (Chapter 12 不定詞 (基礎)・動名詞/ Chapter 15 比較/ Chapter 17 現在完了形/ Chapter 18 不定詞 (発展) / Chapter 19 後置修飾など)	11	単元テスト①・②・③に含む	
	探究スキルラーニング「自分のスピーチを作ろう」	8	成果物	
	振り返り、英検対策など	3		
	英語によるやり取りの実践	1		
2学期	1学期の振り返り	1		
	Game Changer: Unit 4 Lifestyles・不可算名詞 (Chapter 7 複数形)	12	単元テスト④	
	Game Changer: Unit 5 Let's Talk・未来形 (Chapter 10 未来の言い方)	12	単元テスト⑤	
	Game Changer: Unit 6 Extraordinary Lives・未来形 (Chapter 10 未来の言い方)	12	単元テスト⑥	
	文法演習 (Chapter 7 複数形・命令文・代名詞/ Chapter 10 未来の言い方/ Chapter 19後置修飾/ Chapter 20 関係代名詞/ Chapter 21 間接疑問・仮定法)	12	単元テスト④・⑤・⑥に含む	
	英語によるやり取りの実践	3	単元テスト⑦	
	振り返り、英検対策など	15		
	探究スキルラーニング「「Well Being」について考えよう」	8	成果物	
3学期	中学英語の振り返り	9		
	Game Changer: Unit 7 This is Fun!・would like to...	12	単元テスト⑧	
	探究スキルラーニング「「英語絵本を読んでみよう (The Missing Piece)」	1	成果物	
	Game Changer: Unit 8 Our World・関係代名詞	12	単元テスト⑨	
	長文読解のまとめ、聞き取りの実践	1	単元テスト⑩	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	道徳	道徳	1	必修	ホームルーム

科目の目標	○レジリエンス教育を通してメタ認知的な視点を身につけ、適切な自己受容・他者受容につなげ自己肯定感を育む。 ○ダイバーシティ教育として、様々な人権問題について深く学び道徳的価値観を広げ、それに基づいた生き方についての自覚を深化させる。 ○様々な活動の発表や講演、交流事業を通して多面的、多角的な道徳的理解を基礎とした実践力を育成する。 これらの軸を通じて、今後の社会においてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。
評価の観点	多面的・多角的な考察: 物事を様々な角度から捉え、多様な考え方を理解しようとしているか。 自己との関わりにおける深化: 道徳的価値を自分自身の問題として捉え、深く考えているか。 判断の根拠や心情: 道徳的な判断をした際に、その理由や気持ちを考えようとしているか。 他者理解・共感: 他の人の気持ちや立場を理解しようと努め、共感的に関わろうとしているか。 主体的な学び: 授業に意欲的に取り組み、学んだことを生活に活かそうとしているか。 振り返り: 学習を通して自分の成長を振り返り、今後の課題を見つけようとしているか。 対話的な学び: 他の生徒との意見交換を通して、自分の考えを深めたり、新たな視点に気づいたりしているか。
評価の方法	数値による評価は実施しない。 授業で使用したワークシートや振り返りにおける生徒の記述、授業中のようなすなどから個々の道徳性の成長を見取る。 評価は年度末に記述で通知する。
教科書・教材	東書「新訂新しい道徳3」

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス/PBISを基にした目標の作成 調査フェイズ	1	
	PBISを基にした目標の作成 目標設定	1	
	価値観カード	2	
	レジリエンスⅢ 9未来のシナリオ 10モチベーションについて	3	
	郷土について知る	1	
	自然に触れる	4	
	PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1	
2学期	PBISを基にした個人目標の作成 目標設定フェーズ	1	
	レジリエンスⅢ 11わくわくをいかす	2	
	カウンセリングのロールプレイ「オープンダイアログ」	2	
	モチベーションマネジメント	2	
	人権学習	2	
	障がい者スポーツ	1	
	伝統に触れる	2	
	ディスカッション「幸せ」	2	
	PBISを基にした学期の振り返り / 次学期の目標設定	1	
3学期	PBISを基にした個人目標の作成 目標設定フェーズ	1	
	レジリエンスⅢ 12 自己へのポジティブフィードバック	1	
	職業観	2	
	道徳まとめ「自己の体験とコンピを関連づけ」	1	
	PBISを基にした学期・年間の振り返り / 道徳の振り返り	2	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	次世代	STEAM	1	必修	学年

科目の目標	予測不可能な時代（VUCA時代）において、直面する課題を創造的に解決するために必要な思考力やテクノロジー活用の素養を身に付けることを目的とし、次の3点を目標に設定する。 1:課題解決のための過程を,システム思考の型を活用して設定をすることができるようになる。 2:センサーを用いてデータに応じてデバイスを動かしたり,プログラミングを活用してシステムを連携したりすることができるようになる。 3:複数の方法から適切な表現の手段を選択して、自身の考えを表現できるようになる。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	プログラミングを使ってデバイスの制御をすることができるか。 ソフトウェアやアプリケーションの使用方法を理解し、成果物作成のために活用することができたか。	思考ツールを使って課題解決の過程を設定することができたか。 多様な表現ツールを使って共感を得る成果物を作成できたか。	成果物作成にあたり創意工夫を行い、積極的に活動に取り組むことができたか。
評価の方法	プログラミングコード等の成果物 作品等の成果物	各種ワークで作成されたワークシート 各種ワークで作成された作品	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等
教科書・教材	適宜資料等を配布する		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○ガイダンス(授業の目的・目標の共有, 年間授業計画の説明等)	1	
	○システム思考	2	
	・思考ツール活用ワーク(課題発見)		
	○生成AIワーク		
	○情報の収集		
	・アンケート作成、データ収集 (Googleフォーム、Googleスプレッドシート等)		
	○データ収集	6	作品の制作
	・高度なセンサーを活用したデータ収集,課題解決ワーク (micro:bit使用)		
	○シミュレーション		
	・データを用いてシミュレーションをおこなう	4	作品の制作
2学期	○3Dモデリング	4	作品の制作
	・3Dモデル制作を用いて、課題を解決するワーク		
	・メタバース空間活用	3	
	○プログラミング	8	作品の制作
	・プログラミングを活用したシステム・サービス連携 (Google Apps Script使用)		
	＊ GmailとGoogle spreadsheet、Google documentをGASで連携し、学校生活を改善するワーク		
3学期	○デジタル表現	7	
	・ピクトグラム制作		
	・画像加工		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	総合的な学習の時間	探究Ⅲ	2	必修	学年

科目の目標	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成する。 (1)デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2)well-beingの視点をもとに身近な課題を自分ごととして設定し、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3)チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになったか。	well-beingの視点をもとに身近な課題を自分ごととして設定し、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになったか。	チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物を作ることができたか。
評価の方法	探究活動の成果物（アイデアの試作品や発表会の内容）と成果物作成までの過程（チームでの取り組み状況等）から総合的に評価する。		
教科書・教材	玉川大学出版部「学びの技」		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	探究ガイダンス	2	
	デザイン思考ワークショップ	2	
	幸せについて考えよう（自分・相手・社会）	4	
	Well-beingの実現について考えよう	4	
	社会に働きかける方法を身に付けよう	2	
	共感：現状を分析しよう	6	
	情報収集		
	現地調査		
2学期	問題提起：現状分析の結果から課題を設定しよう	4	
	アイデア創出：課題を解決するアイデアを考えよう	2	
	中間発表準備	2	
	中間発表	2	
	プロトタイプ：アイデアの試作品を設計	4	
	プロトタイプ：アイデアの試作品を作成	8	
	中間発表準備	2	
	中間発表会②	2	
	テスト：アイデアの妥当性について考えてみよう	6	
3学期			
	中間発表準備	2	
	中間発表会③	2	
	発表資料作成	4	
	発表準備・練習	4	
	青開学会（探究活動成果発表会）	終日	
	青開学会振り返り	2	
	1年間の振り返り	2	
	ファシリテーションWS	2	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	国語	古典	2	必修	ホームルーム

科目の目標 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。				
評価の観点 知識・技能 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 思考・判断・表現 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 主体的に学習に取り組む態度 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。				
評価の方法 ペーパーテスト・小テストなど ペーパーテスト・論述・レポート・探究スキルラーニングで評価する成果物など 探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど				
教科書・教材 光村図書「国語3」、育伸社「ワーク中3国語(光村図書「国語3」準拠)」、桐原書店「セレクト漢字検定 5級～2級」、エデュケーショナルネットワーク・数研出版「読解を大切に 体系古典文法 九訂版」、数研出版「三訂版 読切にする体系古典文法 学習ノート」、数研出版「体系漢文 三訂版」、数研出版「改訂版 体系漢文準拠ノート」、教育出版「中学書写」、大修館書店「ビジュアルカラー国語便覧」				

年間学習計画				
学期	学習内容	時数	主な評価方法	
1学期	・ガイドンス	1		
	・「学びて時に之を習ふ ―「論語」から」	8	ペーパーテスト①	
	【知識・理解③言語文化 ア】歴史的背景に注意して読み、内容を理解して親しむ。			
	【読むこと エ】人間の生き方について、先人の考え方を自分たちに関連づけて考える。			
	・「俳句の可能性」／「俳句を味わう」	8	ペーパーテスト②	
	【知識・理解①言葉 ウ】俳句の特徴について理解を深める。			
	【読むこと ウ】作者の表現意図を考え、表現の仕方を評価する。			
	・言葉の釣り糸を垂らす／語彙を豊かに	5	成果物	
	【知識・理解①語彙 イ】語幹を磨き語彙を豊かにする。			
	【読むこと イ】文章に表れたものの見方や考え方について考える。			
2学期	・書写 身のまわりの多様な表現をとおして文字文化の豊かさにつれ、効果的に文字を書こう	4	成果物	
	・「挨拶」	2		
	【知識・理解①語彙 イ】語幹を磨き語彙を豊かにする。			
	【読むこと エ】現代社会の状況と重ね合わせながら考えを深める。			
	・「和歌の世界」／「古今和歌集 仮名序」／「君待つと万葉・古今・新古今」	8	ペーパーテスト③	
	【知識・理解③言語文化 ア】詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌の世界に親しむ。			
	【読むこと ウ】和歌に詠まれた情景や心情を読み取り、表現の仕方を評価する。			
	・「夏草―「おくのほそ道」から」	8	ペーパーテスト④	
	【知識・理解③言語文化 ア】歴史的背景に注意し、表現の仕方や文体の特徴に着目して読み味わう。			
	【読むこと イ】文章に表れたものの見方や考え方について考える。			
	・つながる古典／古典名作選	6		
	【知識・理解③言語文化 ア】歴史的背景を踏まえて古典を読み、古典の世界に親しむ。			
3学期	・古典問題演習	4		
	・書写 身のまわりの多様な表現をとおして文字文化の豊かさにつれ、効果的に文字を書こう	2	成果物	
	・文語文法「用言」	10	ペーパーテスト⑤	
	文語文法の品詞(特に用言)について理解する。			
	・「私を束ねないで」	4		
	【知識・理解①語彙 イ】語幹を磨き語彙を豊かにする。			
	【読むこと エ】作品の持つメッセージを捉え、自分自身の可能性について考えを深める。			